

事務事業名		インランドポート推進事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	総合政策部	担当課	インランドポート推進室
	政策	1 産業振興で活力のあるまちづくり					担当係	インランドポート推進係	担当課長名	三関 純一	
	施策	3 北関東自動車道沿線開発と企業誘致の促進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3 出流原PA周辺総合物流開発整備の推進					実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	1299	一般	2	1	7	インランドポート推進事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		国県補助事業						
	事業区分		任意的事業・義務的事業		任意的事業						
事業計画	期間限定複数年度	事業期間	24年度～26年度		根拠法令 条例等	なし					
	事業区分		実施方法		一部委託						
	事業区分		事業分類		検査・調査事務						
	事業区分		リーディングプロジェクト		該当なし						
事業区分		市長マニフェスト		3-11							

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)				平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
<ul style="list-style-type: none"> ・高速交通都市としての立地条件を活かし、本市の将来像である交流拠点都市の実現と活力ある産業の振興及び地域の発展を目指し、インランドポート構想の実現に向け推進する。 ・佐野インランドポート構想の事業化に向けて各検討を行うが、その内容は、国の補助予算獲得に向けた取組みや出流原PA周辺の土地利用に関する関係機関との調整、出流原PASマートIC設置に向けた取組などを行う。 				<ul style="list-style-type: none"> ・IPの事業化に向けた関係機関(荷主企業・船社・港湾管理者等)との調整 ・IPの指定管理候補者及び荷主企業に対する説明会の実施 ・出流原PA周辺の土地利用に向けた関係機関との調整 ・出流原PASマートインターチェンジ勉強会の開催 							
活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)				
研修会等の開催		回	4	3							
各種調査		回	4	6							
荷主・運営候補者説明会		回	0	1							
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
港湾関係者(船会社・港湾管理者等) 荷主 公共機関				対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
港湾関係者(船会社・港湾管理者等)				団体			15	6			
荷主				団体			28	14			
公共機関				団体			2	2			
目的											
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
インランドポートの運営・整備に対する事業参画を促す。				成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
整備・運営等の事業参画候補者数				団体			0	1			
④結果(どのような結果に結びつきますか?)											
総合物流拠点として開発・整備されている。				上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
事業化件数				件				1			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	2,308	5,213						
	事業費計(A)	千円	2,308	5,213	0	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			報酬	30	報酬	23				
			報償費	35	報償費	24				
旅費			259	旅費	189					
需用費			34	需用費	38					
委託料			1,910	委託料	4,935					
使用料及び賃借料			32	使用料及び賃借料	7					
負担金	8									
人件費	人	4	4							
のべ業務時間	時間	4,000	3,751							
人件費計(B)	千円	15,564	14,783	0	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	17,872	19,996	0	0	0				

事務事業名	インランドポート推進事業	担当部	総合政策部	担当課	インランドポート推進室	担当係	インランドポート推進係
-------	--------------	-----	-------	-----	-------------	-----	-------------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	市の取組方針として、平成23年5月に「インランドポートの誘致に向けて取り組む」と決定したため、平成24年度から本事業を開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成23年7月から国交省関東地方整備局、関東運輸局へ、インランドポート構想の実現に向けた連携強化のため職員を各1名派遣している。 また、平成25年度から国交省の他に経産省においても、コンテナのラウンドユースに関する取組みが始められた。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	・本市の将来に対して、有効な事業であるため「推進すべき」という意見がある。 ・観光立市を推進していることから、観光と高速道路を絡めて検討すべきという意見もある。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	インランドポートを整備することは、市の経済活性化及び企業誘致の促進を図り、「魅力と活力ある産業づくり」を実現することとなり、また、将来像である「交流拠点都市」の実現に深く関係するため、政策体系に結びつく事業である。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	インランドポート構想を推進することは、「魅力と活力ある産業づくり」を実現するための手法の一つであることから、市が中心となり調整していく必要がある。 また、実現を図るための事業を推進する場合、市単独で整備することは極めて難しく、官民で連携を図りながらすすめる必要があると考えられるが、官民の役割分担が決定するまでは、当面、市においてけん引役を行わなければならない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	港湾関係者及び荷主にインランドポートに対する事業参画を促す事業のため、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	港湾関係者及び県に対する働きかけを行うことで、成果を向上させる余地がある。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	類似事務事業名	
			理由・改善案	*類似事務事業があれば、名称を記入
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	事業費、人件費の削減は、計画的な事業進捗に支障をきたすこととなるため、削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	この事業の受益者は市民全体であり、受益者負担は求めていないため見直す必要はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 終了条件としては、インランドポートの事業化が決定すれば終了となる。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
<p>事業終了</p> <p>* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)</p> <p>出流原PA周辺総合物流開発整備方針の決定における、第一段階に位置づけられた佐野インランドポートについて事業化が図られたので、本事業は終了する。 インランドポート整備事業、出流原PA周辺総合物流開発整備調査事業および出流原PAスマートインターチェンジ推進事業へ移行する。</p>	<p>廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持			×																					
	低下		×	×																					